

【格付け変更】 緑資源機構

長期優先債務格付け： AA - AA

格付投資情報センター(R&I)は、上記につき格付けを公表しました。

【格付け変更の理由】

今回の格上げは特殊法人から独立行政法人に移行し、事業継続や国による資金支援の安定性が中期的に確保されたことを反映している。(本日公表のリリース、「独立行政法人の格付けについて」参照)

緑資源機構は奥深い山間部で木を植えて育てる造林や林道の敷設を主に手掛ける。最も資産規模の大きい造林事業は水源の涵養(かんよう)や国土の保全が目的で公益性が高い。事業資金には国からの出資金・補助金と借入金を充ててきたが、2002年度以降、新規事業は全額国費で賄っている。2001年度以前の事業に伴う借入金の返済原資は木の売却収入が立つまで国の出資金・補助金と借り換えで賄い、売却が始まるとその収入は借入金の返済を含む事業資金の一部に回す仕組み。国内産木材は輸入材に押されて需要が低く、予定通りの売却収入を得られるかは不透明だが、政策上の重要性を考えれば償還資金が不足しないよう国が何らかの措置を取る可能性が高い。林道事業も必要な資金の一部を借入りに頼っているが、返済原資の大半は地方自治体から徴収するので機構のリスクは限られる。

【格付け対象】

発行者：緑資源機構

名称	格付け			
名称	発行総額 (百万円)	発行日	償還日	格付け
長期優先債務格付け	AA - AA			
第1回緑資源債券	4,000	2002年11月26日	2012年9月25日	AA- AA
第2回緑資源債券	5,000	2003年7月10日	2013年6月20日	AA- AA

長期優先債務格付けとは、発行体の負うすべての金融債務について回収の程度を考慮する前の、総合的な履行能力についてのR&Iの評価である。

この格付けは、原則として全ての発行体に付与される。個々の債券の格付けは、契約の内容等を反映し、長期優先債務格付けを下回る、または上回ることがある。